

# 一般質問

※ 議長(若杉たかし)、副議長(丸山幸子)、監査委員(さかえ章演)は、慣例により一般質問を控えています。



芦原 美佳子 議員

**Q** 学校における働き方改革の今後の業務改善と環境整備について

**A** 保護者アプリの導入や学校プールのあり方について検討を進める

**Q** 県教育委員会の「教員の多忙化解消プラン」には、部活動指導の負担軽減の他、学校給食費等の徴収・管理業務の負担軽減、スクールサポート・スタッフ等の人員配置など、業務改善と環境整備に向けた取組が例示されている。本市の取組について伺う。

**A** 教育長 総合教育会議にお

いても、教員の多忙化解消について議題に取り上げられており、保護者への配布物をICT化する「保護者アプリ」の導入や、学校プールのあり方についても検討を進めていく。他にも、学校給食費の徴収・管理業務の負担軽減のためのシステム導入の検討、増え続けている作品・作文コンクール等の出展依頼の整理、教員に代わって資料作成や授業準備を行うスクールサポートスタッフ等の人的支援の拡充等についても検討している。



**Q** 死亡に伴う手続きをワンストップで行う「おくやみ窓口」の開設を！

**A** 窓口手続きの事務改善を進めていきたい

**Q** 高齢化社会を迎え、親族等の死亡に伴う手続きは複数の部署にわたり、遺族の負担は大きい。窓口手続きの負担を軽減する「おくやみ窓口」の開設の考えは？

**A** 市民生活部長 現時点では開設は考えていないが、少しでもご遺族の負担が軽減されるよう、手続きの相談対応や関係各課との情報連携、案内文書の内容の充実など、事務改善を進めていきたい。

その他の質問項目

○市の花ひまわりについて



秋田 さとし 議員

**Q** 通学路の安全対策について伺う

**A** 尾張旭市通学路交通安全プログラムに基づき、毎年安全対策を図っている

**Q** グリーンラインの意味について伺う。

**A** 教育行政課長 原則40人以上が利用する歩道のない通学路にグリーンラインを引き、自動車等の通行車両に注意喚起を行うもの。

**Q** 子供たちの登下校時の安全確保という視点からゾーン30は有効な交通安全対策と考えるが今後の見通しについて伺う。

**A** 市民生活部長 地域住民と合意形成を図り、東部市民センター周辺地域についても進めていきたい。また、通学路を含む生活道路においても、できる限り指定区域を増やしていきたい。

**Q** マイナンバーカードの交付率について伺う

**A** 全国、県内の交付率を上回っており、比較的好調である

**Q** 今後のマイナンバーカード交付率向上について伺う。

**A** 市民生活部長 マイナンバーカード取得の手続きがより簡便になるようにしたい。また、あらゆる機会を捉え、申請手続きに関する方法を周知していきたいと考えている。

**Q** 政府が消費活性化策を検討

しているが、本市での対応策について伺う。

**A** 企画課長 政府は「マイナポイント」制度の導入を検討しており、それには、「マイキーID」と呼ばれる識別の設定が必要。近隣市に先駆け、専用の機器を市庁舎内に設置し、その設定を支援する予定。



申請はお早目に！！

その他の質問項目

○尾張旭市の国際化の対応について

○浸水被害が発生する恐れがある場合の避難について

## 一般質問



早川 八郎 議員

**Q** 災害対策に対して、一刻も早くドローンを導入すべきと考えるか？

**A** 本市としてどのような活用方法があるかも併せて、検討する必要がある

【災害対策としてのドローン活用について】

**Q** 最近のドローン需要は、宅配などの運搬活用、空撮や人を運ぶということも検討されている。災害対策だけでなく、本市における様々な活用を鑑み、自前にこだわらず、民間のドローン専門業者とタイアップを検討すべきであり、本市の今後の課

題と考える。

また、災害対策としてのドローン需要が深まる中、一刻も早くドローンを導入すべきではないかと考えるが、その需要について伺う。



ドローンによる被害調査のイメージ

**A** 総務部長 本市は、比較的にコンパクトな市域であり、危険な丘陵地なども少なく、土砂災害などの被害は発生しにくいと考える。そのため、自前ですぐにドローンを導入する考えはない。本市としては、他の自治体の導入状況などについて、動向を注視するとともに、災害対策に限らず、本市としてどのような活用方法があるかも併せて検討していく必要があると考える。

その他の質問項目

○台風災害における危機管理について

- ・公共施設の運営判断について
- ・災害対策本部と公共施設の関係について

○収益的公共施設運営の考え方について

- ・旭城について
- ・どうだん亭について



市原 誠二 議員

**Q** 南海トラフ巨大地震に備えスタンドパイプの配備拡充を！

**A** 配備の拡充について検討したい

**Q** 南海トラフ巨大地震発生時、市内で発生する火災の想定数について伺う。

**A** 総務部長 全出火件数は12件、初期消火対応後の炎上出火件数は4件。

**Q** この数値はどのような条件を想定したものか？

**A** 災害対策監 出火率が最も大きい冬の午後6時を想定した。

**Q** 初期消火ができなかった、

4件をいかに対応するのか？

**A** 消防長 限られた人員と車両を効果的に活用し、人命に係る災害を優先させるなど、災害のトリアージを行い被害の状況に応じた対応を図る。

**Q** 消火能力の高いスタンドパイプの配備拡充について伺う。

**A** 総務部長 すでに配備が完了している本地ヶ原校区の住民の意見を参考にし、配備の拡充について検討したい。

**Q** 市営住宅の家具等の転倒防止処置に伴うねじ穴等の原状回復義務の免除は？

**A** 通常使用の損耗として現状回復義務の範囲に該当しない

**Q** 南海トラフ巨大地震に備え市営住宅における家具等の転倒防止処置に伴うねじ穴等の原状

回復義務免除の周知について伺う。

**A** 都市整備部長 家具の転倒防止は、防災・減災の観点から非常に有効である。ねじ穴の原状回復義務を免除する旨、入居者のしおりに記載し、家具の転倒防止器具の設置を促したい。



スタンドパイプ

## 一般質問



篠田 一彦 議員

**Q** 市役所等でのキャッシュレス化は？

**A** キャッシュレス社会到来に備え各課と連携し対応を前に進める

**Q** 市税等へのキャッシュレス導入と検討は？

**A** 総務部長 令和2年4月1日よりスマートフォン決済アプリ「PayB」を導入する。

**Q** 市役所窓口でのキャッシュレス導入と検討は？

**A** 市民課長 現在のところ具体的な導入予定はなく検討もしていない。

**Q** あさぴー号のキャッシュレス導入は？

**A** 都市整備部長 交通系ICは交通事業者と商業店舗等とは加盟ルールが異なる。交通事業者として加盟するには多額の費用が必要。導入には、今後も引き続き、国の動向等を注視する。



**Q** 怒りの感情コントロール（アンガーマネジメント）の必要性は？

**A** 怒りの感情コントロールは適切なスキル

**Q** 活用の中でも企業研修の需要が高く、パワーハラスメント防止策として研修への導入は？

**A** 企画部長 職場での良好な人間関係の構築、パワハラ未然

防止効果が期待される。

**Q** 教育現場への導入は？

**A** 教育長 通級指導教室、特にADHDの児童・生徒を中心に指導することがある。学級担任による学級活動で必要に応じ実施している学校もある。

**Q** 子育て現場への導入は？

**A** 子育て支援室長 平成28年11月、児童虐待防止推進月間に合わせ、イライラ感情と上手につきあおうという内容で子育て支援フォーラムを開催している。

**Q** 通過交通で困っています！

**A** ゾーン30などは有効

**Q** 具体的な対策は？

**A** 市民生活部長 ゾーン30と合わせ、交通規制、警察への取締強化要望、注意喚起看板などの対策が有効。



櫻井 直樹 議員

**Q** 地域活動を支える方々の後継者不足が心配されるが、新たな仕組みは？

**A** 地域活動を推進していくために必要な仕組みづくりを研究していきたい

**Q** 地域活動がもたらす効果について確認する。

**A** 市民生活部長 地域の防犯力や防災力の向上、地域の交流や活性化など、行政が市民と協働のまちづくりを進める上で、重要な役割を果たしている。

**Q** 地域活動への支援を伺う。

**A** 活動推進補助金や自治会助成金、地域活動に伴う事業費や

運営費などへの補助等を行っている。人的支援として、校区担当職員を配置し、活動されている方々の負担軽減を図っている。

**Q** 今後における地域活動推進の仕組みについて伺う。

**A** 現時点で、後継者不足の問題や活気あふれる地域活動を継続させる特効薬のような仕組みはない。活動している方々の意見を聞き、地域活動を推進していく仕組みを、他市の好事例を参考にして研究していきたい。

**Q** 「尾張旭市 良好で快適な生活環境を確保する条例」の見直し検討を！！

**A** 他市の事例も参考にして、市民の良好で快適な生活環境の実現を推進したい

**Q** 条例制定の経緯を伺う。

**A** 市民生活部長 条例制定以

前は、マナーやモラルの向上を周知、啓発してきたが、環境行政の取組を分かりやすく説明し、市民の責務を定めることが必要なため、定めた。

**Q** 罰則規定を設けていない理由について伺う。

**A** 環境課長 一人一人の自覚と責任ある行動によらなければ根本的な解決に至らない。罰則規定で強制するのではなく、命令の履行を確保するため、氏名等の公表を規定している。

**Q** 本条例の推進に関して、今後の方針について伺う。

**A** 条例制定から10年が経過しているので、広報誌やホームページなどで周知し、他市の事例を参考にしながら、市民の良好で快適な生活環境の実現を推進していきたい。

## 一般質問



谷口 武司 議員

**Q** 城山公園周辺の安全安心に関する今後の対応について

**A** 新しく整備される公園の利用状況を確認しながら、さらに安全性を確保する

**Q** 公園周辺道路の安全性について伺う。

**A** 都市整備部長 安全な歩行者空間を確保する必要性を認識している。まずは、出入口周辺の道路側溝に蓋を設置する。出入口と駐車場を結ぶ安全な歩行者動線を確保するため、警察と協議を進めている。

**Q** 公園周辺道路の治安維持に

ついて伺う。児童の安全を意識した維持管理を今後も行ってもらえるか？

**A** 長池北東の小学校付近の樹木剪定に限らず、死角など危険を感じる場所を少なくし、防犯も意識した整備や維持管理に努める。

**Q** 長池北東に限らず防犯カメラ設置に対して本市の対応は？

**A** 市民活動課長 「公共的団体による防犯カメラ設置事業補助金」制度があり、誰もが自由に利用できる場所に設置されたものに対して補助金を交付している。事前に相談いただきたい。

**Q** リチウムイオン電池等、充電電池の回収について

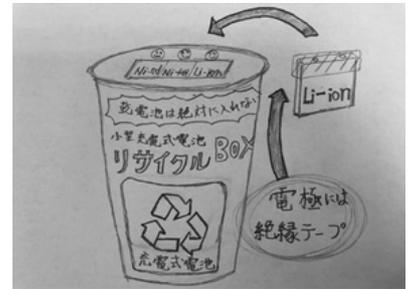
**A** 小型家電を回収している市内の施設での対応も検討していく

**Q** 晴丘センターでは4月から11月までの間に51件の火災が発生し、そのうち45件が充電電池が原因となっている。充電電池回収の周知徹底の方策について伺う。

**A** 市民生活部長 広報誌やホームページ、ごみ出しアプリ「さんあーる」などを活用し、周知を図っていく。

その他の質問項目

- 地震災害対策計画について
- 市内公共施設の消火設備について



小型充電式電池は確実にリサイクルボックスへ



安田 吉宏 議員

**Q** 市の災害備蓄品は足りているか？

**A** 令和2年度に備蓄食料を完備できる予定

**Q** 台風19号における災害派遣、災害援助について

**A** 総務部長 福島県相馬市に2名、栃木県栃木市に1名の職員を災害派遣した。また、福島県相馬市に、飲料水1.5ℓ入りペットボトルを240本、福島県三春町にブルーシート100枚を提供した。

**Q** 平子線アンダーパスが冠水する降雨量は？

**A** 1時間当たり90mmまでの降雨量に対応できる能力がある

**Q** 矢田川・天神川について、大雨対策として、土砂の除去などの事前対策を行えないか？

**A** 都市整備部長 愛知県に対し、河川の改修工事の要望に合わせ、河川の流れを阻害する樹木や土砂の除去等について要望をし、継続的に対応されている。

**Q** 中央公民館について市民のニーズと合っているか？

中央公民館利用率（表1）

改修前 (H26)			⇒	改修後 (H30)		
部屋	定員(人)	利用率		部屋	定員(人)	利用率
101	44	74.2%	101A	30	89.0%	
			101B	14	88.5%	
303	63	41.2%	303A	36	53.4%	
			303B	36	44.9%	
208実習室（調理室）	25.5%		208音楽室	18	97.5%	
配膳室	—	—	308 (小規模会議室)	8	86.0%	

※利用率は、利用のあった日数を開館した日数で除して計算

**A** 「尾張旭市公共施設等総合管理計画」などの計画に基づき、機会をとらえて利用しやすい施設・設備を充実していく

**Q** 表1の結果をどう分析するか？

**A** 生涯学習課長 利用者のニーズを考え、大部屋を仕切って利用できるようになったこと、より安価な使用料で使い勝手の良い部屋や音楽室の増設、旧市民会館の利用者が利用できるようになったことなどにより利用率が上がったと考える。

## 一般質問



片淵 卓三 議員

**Q** PPP/PFIに基づく新たな手法の検討について伺う

**A** 先進自治体の事例も参考にしながら、選択の幅を広げていきたい

**Q** PPPは公民が連携して公共サービスの提供を行う手法で、公民連携のことであり、PFIはPPPの中の代表的な手法のことであるが、尾張旭市公共施設等総合計画では、公共施設更新時は、従来の更新方法と併せて民間事業者の技術ノウハウ、資金活用するPPP/PFIに基づく新たな手法の検討な

ど、最も効率的・効果的な運営方法の検討を行うとあるが、検討についての考えを伺う。

**A** 総務部長 今後の公共施設の更新においては、多額の資金が必要となるが、PFIを活用する場合には、施設の設計から建設、運営まで民間の資金とノウハウを活用することができ、財政負担の軽減を図ることができると考える。しかしながら、これらの手法を活用するには、導入する側の職員にも専門知識が求められることから、本市では本年7月に職員向けの民間活力導入に関するガイドラインを策定した。

**Q** 公共施設の包括管理業務委託導入については。

**A** 本市については、公共施設ごとに所管部署や指定管理者が維持管理を行っている。また、

施設ごとに、設備管理、清掃及び警備などの様々な業務があり、それぞれにおいて業者と契約し、業務を進めているのが現状である。公共施設の管理を民間事業者に包括委託とすることで、維持管理業務に関する職員の事務負担の軽減やそれに伴う人件費の削減、業務の一元化に伴う施設管理の質の向上などが図れると考える。一方で、維持管理業務を事業者に完全に任せってしまうことによる担当職員の技術力や知見が低下してしまうこと、現時点では包括管理の対象となるかなど必要な情報把握ができていない。まずは、本市に適した手法について情報収集に努めていく。

その他の質問項目

○障がい者の文化芸術活動について



川村 つよし 議員

**Q** 長期的な財政見通しは、どのような検討がされているのか

**A** 3年間の計画額などを随時集計し、予算編成に活用している

**Q** 三郷駅周辺のまちづくりについて、事業化して良いものかどうか心配している。長期的な財政の見通しは、どのような検討がされているか伺う。

**A** 総務部長 向こう3年間の計画額などを随時集計し、毎年度の予算編成等に活用している。

**Q** 要するに、3年分の事業費用の積み上げによって歳出の集

計をしているが、そこから先は霧の中ということだと思える。なぜ、3年分しか集計しないのか伺う。

**A** 行政経営課長 財政見通しを3年間としている理由は、推計に用いる各種計画の計画期間が3年であることなど、元となる基礎データが一通りそろるのが3年分であること。また国の政策動向によって数値が大きく変動してしまうため、3年程度が適当と考えている。

**Q** 納税相談を生活再建が図れないか検討する入口にできないか

**A** 引き続き他部署との連携を図り、適切に対応していきたい

**Q** 市税を滞納するまでの背景は、訪問販売、認知症、障がい、

依存症など様々ある。納税相談では、そこに思い至る職員が配置されているか。

**A** 総務部長 比較的若い年齢構成となっているが、多様な案件に対応できるよう様々な研修などにより研鑽に努めている。

**Q** 窓口に出た担当者によって対応が違えば、滞納者にとって死活問題だ。運が良ければケースワークを受け、悪ければ取り立てに合う。相談窓口を二段構えとして、生活再建に向けた支援窓口と分ける必要があるのではないかと。

**A** 様々な課題がある。相談件数が成果となるような窓口については、今後検討が必要であると思う。

その他の質問項目

○今後の子どもの貧困対策について

## 一般質問



武田 なおき 議員

**Q** 中高生の包括的な支援における現状の問題点は？

**A** 社会復帰といった視点で対応していく必要性からも、組織の横断的な対応をすることが大切である

**Q** オール尾張旭で取り組む中高生の包括的支援でかつ継続的な支援の現状について伺う。

**A** 教育長 不登校や引きこもりの原因が複雑化や長期化してきていることから、学校から不登校の児童生徒がいる家庭への働きかけを組織的にできるよう、担任をはじめとした教員だ

けでなく、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門スタッフ、その他学校外の関係機関や地域の支援者と連携して対応にあたることが増えている。

**A** 健康福祉部長 福祉課において、生活困窮世帯の中学生を対象とした学習支援事業を平成28年度から実施している。この事業は、子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することがないように、必要な環境整備と教育の機会均等を図ることを目的としている。

**A** こども子育て部長 こども子育て部においては、中学生以上の年齢になると、主に、子育て支援室で実施している「こど

も子育て相談」で対応している。

**Q** 合理的配慮に基づく継続的な支援についての現状の問題点等について伺う。

**A** 不登校など様々な悩みの背景には、家庭が抱える複雑な問題も存在し得るため、第三者である支援機関による適切な介入を行うことで、家庭内だけで抱え込まないようにしていくことが大切である。



その他の質問項目

○「霞ヶ丘線」に接続する名古屋市「山の手通線」について



松原 たかし 議員

**Q** 尾張旭市良好で快適な生活環境を確保する条例について

**A** 早期改善に努め、勧告、命令、悪質な場合は公表も含め進めていく

**Q** 条例制定後、市民の苦情及び対処改善の状況についてと、対処されない方について掲示場への掲示があったのか伺う。

**A** 市民生活部長 マナーに起因する苦情は年間数件になったが、空き地、空き家、雑木林は年間約170件の苦情があり、悪質な焼却に一度勧告を実施した。

**Q** 長年解決していない事案や

対処改善を対応しない方にどのように対応しているのか伺う。

**A** 原因者に対し、引き続き依頼文書の再送付や、可能な範囲で原因者宅を訪問し、指導を進め、早期改善に努める。

**Q** 尾張旭市地球温暖化対策実行計画について

**A** 引き続き、国の施策と歩調を合わせ、姫路市の検証を注視していく

**Q** 姫路市役所が今年夏に、市役所内の温度を28℃から25℃に下げ、職務効率の改善検証が行われた。光熱費は約7万円の増加、時間外勤務時間数は約1万7千時間減少した。仕事を効率化することは、残業時間を削減し、市の支出も削減できる。本市でも冷房時28℃について再度検討し、検証を行うべきと考え

るが、その考えについて伺う。

**A** 市民生活部長 国の施策と歩調を合わせた空調温度の設定を継続していきたいと考えている。

**Q** 本市のクールビズ期間は、5月1日から市民祭開催日まで、愛知県は5月1日から9月30日までである。近年は11月になっても暑い日があり、その年の気候に応じた期間が必要と考えるが、その考えについて伺う。

**A** 今のところ適切な期間設定と考えるが、柔軟な対応が必要と認識している。

## 一般質問



日比野 和雄 議員

### Q 災害時の要支援者への取組について伺う

A 市の取組としては、避難支援プラン作成のための地域への啓発活動や補助金による支援を行っている

Q 避難行動要支援者名簿の対象者について伺う。

A 健康福祉部長 何らかの支援が必要な方。今年度は約1万1900人で、増加傾向である。

Q 災害時の避難支援プランについて伺う。

A 総務部長 災害時における避難支援プランの作成状況は、

現時点で25の町内会などで完了している。啓発活動として、出前講座などを通じて災害時における地域住民による支援活動の大切さを訴え、要支援者の安否確認など個別計画となる避難支援プランの作成の依頼も併せて行っている。

### Q 後付け急発進等抑制装置の設置に対する補助制度について伺う

A 補助制度の創設が要望されており、導入を検討していく

Q 昨年中に尾張旭市内で高齢者による「ペダルの踏み間違い」による人身事故発生は？

A 市民生活部長 65歳以上の高齢運転者による事故は1件である。

Q 補助制度に対する動きは

A 愛知県市長会から県に対し、後付けの急発進等抑制装置の設置に対する補助制度の創設要望がされた。

### Q RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）導入について伺う

A 業務改革の手法の一つとして市役所への導入を前向きに検討しなければならないと考えている

Q RPAについて伺う。

A 総務部長 業務の効率化や市民サービスの向上はもとより、職員の時間外勤務の削減など、働き方改革にも大きく寄与するものと認識している。



山下 幹雄 議員

### Q 本市職員の心の病気等による休職状況について伺う

A 心の病気で休暇、休職中の職員は計10人

Q 心の病による休職中の職員は8人、非正規職員も含まれる心の病による休暇は2人ということだが、近年の傾向は。

A 企画部長 平成28年度は2人、平成29年度は4人であったが、平成30年度は8人と増加している状況にある。

Q 心の病、パワハラやセクハラなどの対応はできているか。また、休職中の職員が復職できるようなフォロー体制はあるか。

A 職場復帰の可否の判断及び就業時間に関する制限や注意事項を記した「職場復帰支援プラン」を作成している。

A 人事課長 人事課窓口で、職場の人間関係に悩んでいる等の内容の各種相談を受け、早期対応に努めている。

### Q 公共工事における入札方法の中で、地域要件により落札額が偏ると考えるが、地域要件の設定方法について伺う

A 入札参加資格要件等審査委員会にて厳正かつ公平に審査決定している

Q 平成30年度に実施された小中学校の普通教室エアコン設置事業を検証すると、市内および近隣市の100社が対象の場合と市内8社対象の場合では平均値において5%以上差異が出てい

る。なぜ、平成30年度後期分を前期の100社対象の入札方法にしなかったのか。同等の事務で行っていれば、1500万円程度の歳出抑制ができたと思うが。

A 教育部長 尾張旭市公共工事発注方針に基づき市内事業者の受注機会の確保などに努めた。

A 総務部長 平成30年6月の入札は、経験の無い工事規模であったため、地域要件を市外まで広げて設定した。

Q 公契約条例の示す市内事業者の育成に係る具体的対応と成果について伺う。

A 地域経済の発展のためには、市内事業者の持続的発展が不可欠である。また、災害時の緊急対応など、地域の安心・安全の確保に大きな役割を果たしていることから、市内事業者への優先発注に努めている。

## 一般質問



花井 守行 議員

**Q** いじめの件数を減らすためのスクールロイヤーを設置する考えはあるか

**A** 現時点では、市独自の配置は考えていない

**Q** 教師は教科を教えるプロであるが、いじめの仲裁や生徒の相談に乗るプロではない。教師の負担軽減からも各学校に専門の弁護士を設置するよう私は3月議会で提案した。10月には国からも配置の方針が示された。また、生徒には学校で法律の勉強をする機会を設け、いじめが法律に違反することを学ばせるべきと考えるがいかがか伺う。

**A** 教育長 人が、安心して毎日を過ごすことを守っているのが法律である。学校では、社会科学の公民分野において、日本国憲法に関する学習に取り組むとともに、いじめの具体的な指導場面において、法律に抵触することがあることを伝えている。また、守山警察署から講師を招き、「いじめは犯罪である」といった意識を高める講演会を開催している学校もある。

**Q** 車椅子の方が単独で散歩できる遊歩道や公園などの憩いの場のユニバーサルデザインについて伺う

**A** 今後整備する公園は全ての方が利用しやすい施設となるよう努める

**Q** 大森池周辺の整備工事について隣接する平子公民館にしょ

うがい者専用の駐車場がないので共有して使用できればと考える。車椅子の方も利用できるか伺う。

**A** 市民生活部長 遊歩道の利用者専用の駐車場を整備する予定はないが、車椅子の方が単独で散歩ができる、誰もが利用しやすい構造となる予定である。

**Q** 災害時、食物アレルギーをお持ちの方への非常食などの配慮について伺う

**A** 現在備蓄している非常食の一部をアレルギー対応食品として備蓄している

**Q** 今後について伺う。

**A** 総務部長 今後はアレルギーをお持ちの方が、少しでも安心して避難生活を送れるよう、アレルギー対応の非常食の購入品目を増やしていきたい。

## 議会日誌

### ●11月

- 1日 議会報告会実行委員会
- 5日 議会意見交換会（城山連合自治会）  
日本共産党 川村つよし議員 政務活動（5・6日 名古屋市中村区）
- 6日 【フロンティア旭】  
【公明党尾張旭市議団】  
政務活動（6～8日 鹿児島県霧島市・南九州市）
- 11日 議会運営委員会行政調査（11・12日 東京都東村山市、千葉県鎌ヶ谷市）
- 12日 東京都東村山市議会厚生委員会行政調査来庁
- 15日 議会改革推進特別委員会 各派代表者会

- 19日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
- 27日 各派代表者会  
議会運営委員会
- 28日 令和元年第5回12月定例会  
本会議（初日）  
議会報告会実行委員会

### ●12月

- 3日 本会議（一般質問）
- 4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）
- 10日 福祉文教委員会
- 11日 都市環境委員会
- 12日 総務委員会
- 13日 議会改革推進特別委員会 各派代表者会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 本会議（最終日）  
議会報告会実行委員会

### ●1月

- 9日 議会広報委員会  
各派代表者会  
3市議員研修会（尾張旭市）
- 15日 議会運営委員会
- 16日 議会改革推進特別委員会
- 17日 山梨県南アルプス市議会総務常任委員会行政調査来庁
- 18日 議会報告会
- 21日 千葉県君津市議会教育福祉常任委員会行政調査来庁
- 22日 議会広報委員会
- 23日 議会意見交換会（（一社）エンパシフィックライフ）
- 28日 大阪府摂津市議会議会運営委員会行政調査来庁
- 31日 【フロンティア旭】  
政務活動（大阪府大阪市）